

九州情報大学大学院

経営情報学研究科

経営情報学専攻（博士前期課程）

2026 年度(令和 8 年度) 入学試験

秋期募集

論述問題

専攻するコースにより 1 科目を選択し、解答用紙に解答しなさい。

《経営・マネジメントコース》

経営学

経済学

《税法・会計コース》

税法学

会計学

《情報・データサイエンスコース》

情報学

解答時間

60 分間

《経営・マネジメントコース》

1. 「経営学」

以下の問から 1 問を選択し、解答しなさい。

1－（1）

ChatGTP の出現以降、生成 AI が話題となり、進化を続け、企業での導入・活用が進んでいます。企業における生成 AI の活用について、論じてください。

1－（2）

2024 年に休廃業・解散した企業は 69,019 件に達し、前年比約 10,000 件（16.8%）の大幅増となっています（帝国データバンク調査）。この中に、休廃業する直前期の決算で当期純利益が黒字、かつ保有資産の総額が債務を上回る状態だった企業が 16.2%を占めています。なぜ、会社の財務上は問題がないのに休廃業を迫られた企業がこれだけ多くなっているのかについて、論じてください。

1－（3）

企業間競争と「競争の緩和、制限、排除」→独（寡）占化（カルテル、トラスト、コンチェルン）への方向性について、論じてください。

2. 「経済学」

2－（1）

米国のトランプ政権は、貿易赤字の削減と輸入関税の増収を目的に、各貿易相手国に対して個別の税率の相互関税を課すことになった。日本については 15%（税率が 15%以下のものは一律 15%に引き上げ、15%を超えるものは従来 of 税率を維持）とされた。この米国の措置を、世界貿易機関（WTO : World Trade Organization）の見地から論評しなさい。

《税法・会計コース》

3. 「税法学」

以下の問から 1 問を選択し、解答しなさい。

3－（1）

日本国憲法 84 条は、「あらたに租税を課し、又は現行の租税を変更するには、法律又は法律の定める条件によることを必要とする」と定めて、「租税法律主義」の原則を宣明している。現代社会において、「租税法律主義」が重要視される意義について述べなさい。

3－（2）

法人税法第 23 条に規定する受取配当等の益金不算入制度の趣旨について述べなさい。

4. 「会計学」

4－（1）

「企業会計原則」注解注 18 の引当金について述べなさい。

《情報・データサイエンスコース》

5. 「情報学」

次の文章を参考に、5－（1）または5－（2）のどちらか一つを選択し、解答しなさい。

E コマース（電子商取引）とは、インターネット上で商品やサービスの売買を行うことを指す。従来の小売とは異なり、E コマースはデジタル上でのやり取りに大きく依存しており、消費者は購入前に商品を直接確認できない場合が多い。このような環境において、「カスタマーレビュー機能」は極めて重要である。なぜなら、それは購入判断やブランド信頼に直接影響を与える、信頼性の高いユーザー生成情報を提供するためである。感情分析（Sentiment Analysis）は、レビューやコメントのトーンや意味（例：肯定的な満足、否定的な不満、中立的な提案）を解析することで、E コマースシステムに応用可能である。

5－（1）

E コマースにおけるカスタマーレビュー機能は、売り手と買い手の双方にどのような利点（メリット）が存在するのかを整理して説明せよ。さらに、偽レビューやスパムコメントが買い手および売り手にそれぞれどのような影響を及ぼすと考えられるかを示し、その解決策を述べよ。

なお、メリット、偽レビューやスパムコメントの影響、そして解決策については一つに限らず、説明が簡潔すぎる場合には複数を提示してもよい。

5－（2）

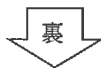
企業向けデータサイエンス（DS）の視点から、E コマースにおけるカスタマーレビューのレビューコメントの投稿に対する感情分析（Sentiment Analysis）が、消費者の行動や期待に関してどのような洞察を提供し得るかを明らかにせよ。また、感情分析のためにコメントから収集すべき具体的な「単語」を示し、それぞれのデータが購買パターンの予測やマーケティング戦略の最適化においてなぜ重要であることを説明せよ。

論述解答用紙

九州情報大学 大学院

令和7年9月18日

入試 区分	一般 社会人 外国人留学生				フリガナ		専 攻 系
受験 番号					氏 名		1.経営学 2.経済学 3.税法学 4.会計学 5.情報学

[illegible]

続き